

議会基本条例（素案）に関する市民説明会記録

ところ：啓南多目的研修センター

区 分	質問・意見と市議会議員の回答内容
<p>第3章 市民と議会の関係 第6条 市民参加及び市民との連携</p>	<p>【意見】 本日の参加者が少ないが、どのように周知しているのか。老人クラブの会合に行って来たが、誰も説明会の話はしていなかった。平日のため、皆さん仕事に出られているので、日曜日に開催してもよいのでは？ 忙しい中、議員さんがいらしているのだから、一人でも多く出席してくれるといいのだが。</p> <p>【回答】 周知方法について、出前常任委員会の際は宣伝カーを使ってマイクで周知を行った経過があるが、少ないところでは3、4人、多いところで2、30人といったところであった。 今回は、広報や町内会の役員さんを通じて、町内会の皆さんへの周知をお願いしたところです。</p>
<p>第6章 政務活動費 第12条 政務活動費</p>	<p>【意見】 政務活動費については、テレビ報道されているのを見て、芦別もそれなりに交付されていると思っていたが、月7千円の交付とのことで、7千円しか交付されていないのであれば、私個人としては領収証なんていらぬのではないかと思ったのが、率直な感想です。</p>
<p>第8章 議員の身分・待遇 第20条 議員定数</p>	<p>【質問】 16ページの議員定数のところですが、類似している市と比較検討していきたいと書いてありますが、芦別市と類似している市はどこを指しているのか。</p> <p>【回答】 対比は人口や行政面積などで行いますが、芦別は面積が広いのでなかなか同じ規模の市はないのが現状のため、主には人口規模での比較がほとんどで、砂川市などと対比しています。また、近隣、旧産炭地などは似通った規模であるため対比しています。 議員1人あたりの人口は1290人が標準と言われており、議員定数12人というのは他の町から比べると決して多くはないと自負しているところです。16年前は議員24名、その後、選挙のたびに議会独自に定数減の改革を進め、現在の定数は半分の12名になっています。</p>
<p>市政全般（統計関係）</p>	<p>【質問】 上芦別町の人口は何人いますか。そういうのを調べるのが好きなので、市の統計に連絡して聞こうかと思っていたところです。</p> <p>【回答】 22年の国勢調査では、約3700人となっています。</p>

議会基本条例（素案）に関する市民説明会記録

ところ：啓南多目的研修センター

区 分	質問・意見と市議会議員の回答内容
<p>市政全般（財政関係）</p>	<p>【意見】</p> <p>市の財政の人が来ている時の方が良いのかもしれないが、ふるさと納税で1万円以上の寄附をした人に、古平町は5千円のたこを送るという話があったのですが、芦別市も昭和30年代は7万人を越す人口がいた。その人たちは都会へ行って2代目、3代目になっているのでしょうかけれども、自分の親が芦別において、芦別が財政苦で大変であるなら、1万円の税金をどこに収めても同じということなら芦別に収めるといって人が出てくるのではないかと思う。</p> <p>【回答】</p> <p>芦別もふるさと納税での寄付があった場合、芦別村民制度を活用して品物を送付しており、メロンやタンゴロンなど送られていますが周知が足りない部分があるのかもしれない。</p> <p>芦別も良いものが送られていることを市民皆で宣伝していく必要があります。市のホームページにも掲載されていますが、市民への周知というよりは市外の方への周知が目的です。市民向けには広報で年に数回その内容が掲載されています。</p>
<p>市政全般（土木関係）</p>	<p>【意見】</p> <p>説明会の趣旨から外れているのですが、春に行われた予算に関する説明会で、市長さんに会って聞く機会がありまして、国道452号の未開通区間はどうか聞いたところ、約12.数キロの未開通区間がありまして、その中に、トンネル2つと橋3つを入れた10キロ少しあり、すぐに工事にかかったとしても5年やそこらですぐに開通できるものではないという話を聞きました。それと同じように、富良野、美唄線の状況についてもどうなっているのかわからなかったが、たまたま、工事関係者の飯場がうちの町内に建ったものですから、その時に、工事関係者から「3年間工事を行いますから町内会の活動については協力しますのでよろしくお願いします」といって、工事関係者が来てわかったという状況です。</p> <p>それから2年位になるのですが、道路工事を行っているのは芦別ですが、執行しているのは国なり道のため、私たち市民の耳に入っていないですね。そういったニュースが耳に入ってくる方法はないのでしょうか。「工事は3年と言ったが1年遅れていますよ」とか、「452号の工事は大変ですが、本年はこれだけ行っていますよ」というように、耳に入っていないかなと思うのです。市の責任ではないのかもしれないが、そういった情報があってもいいのではないかと思う。</p>

議会基本条例（素案）に関する市民説明会記録

ところ：啓南多目的研修センター

区 分	質問・意見と市議会議員の回答内容
<p>市政全般（土木関係 つづき）</p>	<p>【回答】 確かに452号は、議会の社会産業常任委員会で一度視察に行ったことがあるのですが、旭川側や東神楽から2キロ位はいったところで、崖になっている。芦別側から6キロ、旭川側で6キロの12キロの地質調査を行った結果、地すべり等や環境アセスの問題等で直線的なルートは取れなくなったため、大周りのルートとなるとの話を聞いている。また、予算付けは少額ながらされているとの話である。 議会には所管事務調査など、資料提出がされる仕組みがあるが、市民へお知らせできるシステムになりきっていないのが現状と思う。</p>
<p>市政全般（防災関係）</p>	<p>【質問】 第5町内で災害非難訓練をしたという話を聞いた。その件について、滝議員からお話をしてほしい。お寺参りに行ったときそのような話がされていた。</p> <p>【回答】 会館の非難訓練ではないかと思うがいかがか。それは町内会の行事として実施しているのではないかと思う。</p> <p>【質問】 なまこ山の総合運動場で自衛隊も入って防災訓練が行われていた。</p> <p>【回答】 芦別市が実施する全市防災非難訓練で、啓南多目的も一時避難場所として設定されバスで非難する訓練を実施しています。</p> <p>【意見】 上芦別町の避難場所の収容人数について、なまこ山総合体育館が1400人、小学校、啓成中学校でそれぞれ450人、啓南多目的研修センターが50人、上芦多目が50人、生活館が50人、ひぐらし研修センターが50人、上芦別第5町内会館が30人などを合わせても2530人で、上芦別町のすべては収まらないのではないかと思う。 この辺は川が深く、水の心配はないが、あるとしたら地震くらいかと思う。</p>

議会基本条例（素案）に関する市民説明会記録

ところ：啓南多目的研修センター

区 分	質問・意見と市議会議員の回答内容
<p>市政全般（防災関係 つづき）</p>	<p>【回答】</p> <p>避難所まで来れない方、来ない方も実際はいると思われる。市は防災計画の見直しを行っており、住民票に基づき、障害のある方などの分けをして、さらに細かな計画をつくろうとしています。この防災計画については市民の皆さんにその都度周知をして、何年かに一度は大規模な訓練を実施しながら積み上げていくという形を取ると思いますので、そのように理解していただきたい。</p> <p>年寄りや体が不自由のため非難は困難である。町内会単位で、市と町内会がしっかりとタイアップしてどれだけ全員の避難ができるのか、どんな方法を取るのかということを一生涯懸命研究しております。しかし、基本的な部分では地域による声掛けなど地域でのとりくみが重要になってくると思います。</p>
	<p>【意見】</p> <p>先日の新聞に、寺院を避難場所に指定している記事を見た。私は膝が悪く、また、知り合いも膝が悪く、100歳のお姑を抱えているのですけれども、何かあった場合はどこにも逃げられない。お寺も避難場所に指定したらどうか。</p> <p>【回答】</p> <p>お寺が耐震構造になっているかどうか問題となります。行政はそういったことも調べて避難所として対応できるものは指定を行っています。</p>